すごい！　きれい！　気持ち良い！

今回の表題は、掃除についてです。掃除の時間に私は、校長室の掃除をしたり、校舎内を見て回ったりしています。そのような掃除の時間に数日前は、『無言清掃』と言いつつ、けっこう話し声が聞こえていました。そのため、「どのような掃除をしているのかな？」と思い、昨日の掃除時間に校舎内を回ってみると…

始めどこからか聞こえてきた声も、掃除が始まると話し声が聞こえなくなり、皆、集中して掃除に取り組んでいました。特に、２年生廊下担当の、通称『クレンザー部隊（島田が勝手に命名しました)』は、先生が廊下にかけてくれたクレンザーと、水で濡らしたスポンジで、床を一生懸命に磨いていました。当然、無言です。集中して掃除をしています。おかげで廊下の黒ずみがとれてきれいになっています。「これはすごい！写真に撮らねば！」と思いました。

そこで、今日はカメラを片手に掃除の時間に校舎内を回りました。生徒の皆さんの掃除の様子を見ての感想は　…　今日の表題のとおりです。「**すごい！**」「**きれい！**」「**気持ち良い！**」この言葉につきます。皆、一生懸命、掃除に励んでいました。

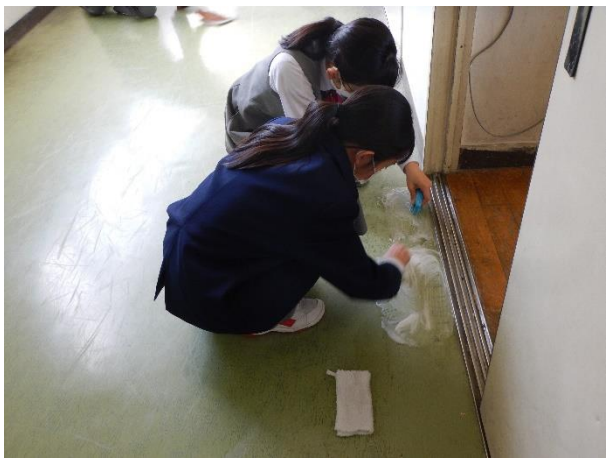
掃除はとても大事な活動の１つです。掃除をすることによって、ただその場をきれいにするだけでなく、様々な『心』が育ちます。

それは、『物を大切にする心』であったり、『思いやりや気配り』や『集中力』、『何かに気づく心』『マナーや協調性』などです。他にもたくさんの心が育ちます。ビートたけしさんも若い頃、師匠から掃除の大切さを教わったそうです。また、明治大学野球部(名門の強豪校です)では、キャプテンを中心とした４年生の主力選手がトイレなどの掃除をするそうです。掃除をすることの大切さはいろいろな人に受け継がれています。

将来、皆さんが働く場所がきれいなお店であればお客さんは「ちょっとお店をのぞいてみよう」という気持ちになり、さらにはそのお店の商品を買いたくなるかもしれません。工場などの作業所であれば、整理整頓された職場は、安全・安心の作業所となり、作業の効率も上がることでしょう。

掃除を頑張ることは、プラスのことばかりです。それを太宰府西中の多くの生徒が頑張っている姿を見ると、とても素晴らしいことであり、大変嬉しくなります。

ぜひ、これからも「**すごい！**」「**きれい！**」「**気持ち良い！**」を続けてほしいと思います。



【クレンザー部隊が、集中して、ゴシゴシしています！】

【クレンザー部隊も、教室担当も、どちらも集中して掃除に励んでいます！】